

# 鶏ちゃん合衆国第2事業年度事業計画について

## <活動方針>

- 州・自治区の加盟数100を目指し、新規加盟店・メーカーの参加を促進する。
- パスポートを活用し、国民総数を500名まで増やす。
- 様々な形態での鶏ちゃん交流会の開催を増やし、ファンのすそ野を広げる。
- 郡上、下呂、中津川など、鶏ちゃん文化のある地域での事業を積極的に実施する。
- 郡上北部を中心に、鶏ちゃん文化の調査活動を重点実施する。
- 県外での交流会開催に挑戦し、鶏ちゃんの知名度向上を図る。

## 1 国民大交流会（定例連邦議会）

- ・12月上旬、4月下旬に岐阜市内で開催

## 2 各地でのイベント、鶏ちゃん交流サロン（特別議会）

### (1) 岐阜地区

- 10月26日（土）、27日（日）：岐阜県農業フェスティバル  
→地産鶏ちゃんをテーマとし、鶏肉については、岐阜県産鶏肉で統一。キャベツは全農と連携し、県産キャベツを使用して実施。
- 10～11月：バーベキューピットを使った屋外での鶏ちゃんイベントの開催の検討

### (2) 郡上地区

- 10月12日（土）道の駅美並20周年イベントへの出店

### (3) 中津川地区

- 鶏ちゃん食べ比べ&地産地消イベント（10～11月頃）

### (4) 下呂地区

- 鶏ちゃん食べ比べイベント（1～2月頃）
- 鶏ちゃん合宿（秋頃）

### (5) 名古屋地区

- 在名合衆国店舗と連携した鶏ちゃん交流サロンの開催（10～11月頃）

### (6) 東京地区

- 在京合衆国店舗等と連携した鶏ちゃんイベントの開催（1～3月頃）

### (7) 社員食堂での鶏ちゃん普及活動

- 企業の社員食堂で昼食時の鶏ちゃん提供又は夜間の鶏ちゃんイベントを開催  
（第2事業年度内に数か所で開催）

## 3 羽一鶏大学

### (1) 鶏ちゃんツアー

- ①20名程度のバスを調達し、開催。郡上コース、下呂コースを別途に設定。（秋以降2～3回）
- ②長良川鉄道を活用したツアーを検討。

## (2) 出張食べ比べ会の実施

- ・小規模団体・グループの求めに応じて実施。
- ・開催目標年間5～6回

## (3) 飲食店向け鶏ちゃんワークショップの開催

- ・自社の鶏ちゃんを持参し、相互に食べるか、下呂・郡上の鶏ちゃん専門店などの持ち帰り商品を調達し、食べ比べて、味を研究する
- ・岐阜地域の飲食店を対象に、月曜日の午後等に開催。(会場はコミュニティセンター調理室)

## 4 鶏CIA活動

### (1) 郡上・高鷺、白鳥での聞き取り活動(8月～9月)

- ・老舗鶏ちゃんメーカーの訪問聞き取り+同地区の飲食店訪問

### (2) 白川町での鶏ちゃん復活プロジェクト(秋～冬)

- ・白川の鶏ちゃんの聞き取り活動+過去に閉店したお店の鶏ちゃんを再現した試食会

## 5 新作コレクション

- 来年4～5月を目途に、新商品の試食、評価を行う「新作コレクション」を開催

## 6 ガイドブックの改定

- 来年春ごろを目途にガイドブックを改定、増刷。
- 制作にあたっては、岐阜県産業経済振興センター等の助成金活用を前提とする。なお、制作は助成金申請団体である「鶏ちゃん合衆国推進協議会」を主体とし、合衆国から自己負担分を支出。

## 7 合衆国・鶏ちゃんPR資材の開発

- 鶏ちゃんPRチラシ、詰め合わせセット用ステッカー、イベント出展支援用看板・幕等の制作を行う。
- Tシャツ、ピンバッジなど国民(鶏ちゃんファン)の盛り上げを図るための資材を新たに開発する。

# その他検討事項

## ○NPO法人化

- ・今後の助成金獲得などにあたり、法人格を有することがより有利になると考えられることから、円滑な合衆国運営のためにNPO法人化を進める。(11～12月頃の設立を目指す。)

## ○鶏ちゃん交流拠点の設置検討

- ・岐阜市内などにおいて、鶏ちゃん交流会を手軽に開催でき、各地の鶏ちゃんを手軽に楽しめるような拠点を設置することを目指した検討を進める。(場所、開設方法、設置経費、運営資金等の検討)